

平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年5月14日

上場会社名 サイボウズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4776 URL <https://cybozu.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青野 慶久
 問合せ先責任者(役職名) 事業支援本部 (氏名) IR担当 (TEL) (03) 4306-0808
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績(平成30年1月1日~平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	2,695	16.4	604	0.3	575	△4.7	381	0.8
29年12月期第1四半期	2,315	12.9	602	44.6	603	44.1	378	45.2

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 379百万円(2.5%) 29年12月期第1四半期 370百万円(60.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	8.31	—
29年12月期第1四半期	8.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第1四半期	6,880	3,169	46.1
29年12月期	6,556	3,202	48.9

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 3,169百万円 29年12月期 3,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日~平成30年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,800~ 11,300	13.7~ 18.9	400~ 700	△50.2~ △12.8	400~ 700	△51.3~ △14.8	100~ 400	△75.9~ △3.4	2.18~ 8.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	52,757,800株	29年12月期	52,757,800株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	6,879,435株	29年12月期	6,879,435株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	45,878,365株	29年12月期1Q	45,878,365株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2011年11月に提供を開始したクラウドサービス「cybozu.com」は、ご利用いただいている契約社数が20,000社、契約ユーザーライセンス数が80万人を超え順調に増加しており、2018年3月には単月の連結売上高が10億円を突破しました。

2018年3月19日より株式会社伊予銀行（愛媛県松山市、頭取 大塚 岩男、以下 伊予銀行）が開始したICTコンサルティング業務の第一弾として、伊予銀行とともに「生産性向上支援コンソーシアム」を組成しました。本コンソーシアムは、地域企業のIT支援による経済活性化を目的としており、当社は中小企業向けグループウェア「サイボウズOffice」とビジネスアプリ作成プラットフォーム「kintone」およびICTコンサルティング業務のノウハウ提供を行います。日本ではIT人材の不足や労働人口の減少といった課題は深刻化しており、ICTを活用した生産性向上・業務効率化は急務と考えております。当社は、チームワークあふれる社会の実現に向けて、今後も積極的に地域企業との連携に取り組んでまいります。

このような状況下において、当第1四半期連結累計期間の連結業績については、自社クラウド基盤「cybozu.com」上で提供するクラウドサービスの売上が積み上がり、売上高は2,695百万円(前年同期比16.4%増)となりました。このうちクラウド関連事業の売上高は1,665百万円(前年同期比32.9%増)となっております。利益項目については、前年同期に比べ従業員数増加による人件費等の増加や業務委託費の増加があったものの、営業利益は604百万円(前年同期比0.3%増)、経常利益は為替差損が30百万円が発生していることにより、575百万円(前年同期比4.7%減)となりました。また、法人税等計上後の親会社株主に帰属する四半期純利益については381百万円(前年同期比0.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産の部については、前期に計上した賞与や法人税の支払いを行ったこと等により繰延税金資産及び現金及び預金が減少したものの、「cybozu.com」サービス用サーバー増設等による固定資産の取得等により323百万円増加し、6,880百万円となりました。

負債の部については、前期に計上した賞与や法人税の支払いを行ったこと等により減少したものの、借入を行ったことや期末配当金の未払いが増加した等により、前連結会計年度末に比べ357百万円増加し、3,710百万円となりました。

純資産の部については、当第1四半期連結累計期間に381百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、412百万円の剰余金配当決議を行ったこと等により、前連結会計年度末に比べ33百万円減少し、3,169百万円となり、自己資本比率は46.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期の連結業績予想につきましては、平成30年2月13日公表の平成29年12月期決算短信から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,850	1,728
受取手形及び売掛金	1,570	1,649
仕掛品	1	0
原材料及び貯蔵品	23	19
前払費用	200	245
繰延税金資産	137	66
その他	51	45
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	3,832	3,751
固定資産		
有形固定資産		
建物	754	764
減価償却累計額	△153	△173
建物(純額)	600	591
工具、器具及び備品	2,080	2,601
減価償却累計額	△1,318	△1,424
工具、器具及び備品(純額)	761	1,177
有形固定資産合計	1,362	1,768
無形固定資産		
ソフトウェア	100	86
ソフトウェア仮勘定	1	0
その他	11	11
無形固定資産合計	113	98
投資その他の資産		
投資有価証券	142	137
敷金及び保証金	657	666
破産更生債権等	1	1
繰延税金資産	441	448
その他	5	7
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,247	1,261
固定資産合計	2,723	3,128
資産合計	6,556	6,880

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2	1
短期借入金	—	500
未払金	638	509
未払費用	579	258
未払法人税等	294	137
前受金	1,595	1,635
その他	167	592
流動負債合計	3,278	3,634
固定負債		
資産除去債務	74	74
その他	—	0
固定負債合計	74	75
負債合計	3,353	3,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	613	613
資本剰余金	976	976
利益剰余金	3,310	3,279
自己株式	△1,799	△1,799
株主資本合計	3,101	3,069
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	17
為替換算調整勘定	81	81
その他の包括利益累計額合計	101	99
純資産合計	3,202	3,169
負債純資産合計	6,556	6,880

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	2,315	2,695
売上原価	144	172
売上総利益	2,171	2,523
販売費及び一般管理費		
人件費	704	794
業務委託費	144	196
貸倒引当金繰入額	0	0
広告宣伝費	181	272
その他	538	655
販売費及び一般管理費合計	1,568	1,919
営業利益	602	604
営業外収益		
受取利息	0	0
還付消費税等	0	3
未払配当金除斥益	1	—
投資事業組合運用益	5	—
その他	1	1
営業外収益合計	8	5
営業外費用		
支払利息	0	0
投資事業組合運用損	0	3
為替差損	5	30
その他	0	—
営業外費用合計	7	34
経常利益	603	575
特別損失		
減損損失	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	602	574
法人税、住民税及び事業税	134	129
法人税等調整額	89	63
法人税等合計	224	193
四半期純利益	378	381
親会社株主に帰属する四半期純利益	378	381

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	378	381
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△2
為替換算調整勘定	△7	0
その他の包括利益合計	△7	△1
四半期包括利益	370	379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370	379

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。